



2年生 インターンシップ特集

【9月3日(火)~9月5日(木)】

株式会社秋田新電元

佐々木怜(文理系列)

今回のインターンシップでは、従業員の方々の責任感と対応力を学ぶ事ができました。生産した製品を落としたり、壊してしまうと数千万円以上の利益が失われてしまうので、責任を一人一人が持って仕事に取り組んでいました。CRという埃を許さない特殊な場所で働いたときに、機械の不具合が起きてしまっていました。そこですぐに集まり、普段通り動くように改善していてすごいと思いました。製造業は大変でした。



イオンスタイル本荘店

菅野桜羽(教養文化系列)

働いている方たちが大変な思いをしながら頑張ってくれていることを知ったので、今後は、感謝して過ごしたいです。自分に不足していることは丁寧さです。これからは何かをされていて飽きても、継続して物事を丁寧にやることを意識して取り組みたいです。集中力も切れるのが早いので、集中力を切らさないように何かをするときは丁寧に取り組めるように努力していきたいです。

よさい動物病院

佐藤倅花(ビジネス会計系列)

動物を飼って一緒に生きるということはとても楽しいが、そのペットの全ての責任を人間が背負わなければならないということを改めて感じました。よさい先生も動物看護師のみなさんも私たちにやさしく丁寧に教えてくれました。動物病院にも里親募集がくることを初めて知りました。これからの自分と動物の生き方について、もっと考えてみたいと思います。

奥村陽菜渥(教養文化系列)

インターンシップを通して、職場の雰囲気やどんな仕事をするのか勉強になったし、今後の取りたい、取ってみたい資格が決まった。院長先生に質問して、「資格は国家資格をとっていればどこでも働ける」と言っていたことが印象に残っている。仕事で、前日に教わったことをなるべく間違わないように実践することを頑張ることができた。

《事業所からのコメント》

- 3名ともはつらつとしていてやる気があり、暑い中での作業がよく作業や利用団体の活動補助等と頑張ってくれました。二日間ありがとうございました。(男鹿市立美里小学4年の先生が「高校生と遊べて楽しそうだった」とおっしゃっていました。)(岩城少年自然の家)
- 挨拶返事等、相手に伝わる声の大きさや態度が身につくようあり、大変気持ちのよい対応でした。戶外活動では、全力で遊ぶ姿に、子供たちも喜び、満足している様子が見られました。(本荘保育園)
- 今まで受け入れした高校生の中で一番あいさつ、意欲があり、とても好印象でした。(ミライア本荘店)
- 生徒さんにも事業所にとっても大変良いことだと思いますので、またよろしくお願いたします。(道の駅にしめ)
- 細かいところまで掃除や整頓など視野が広いなど感じました。スタッフが男性が多い中でやりがいのあるところもあったと思います。スタッフが頑張ってくれました。(ヘアポジション本荘店)

大場陽那(教養文化系列)

3日間インターンシップをやってみて、今自分に不足しているのは気づく力だと思った。一人でいる子に気づかず、園児に言われて気づいたり、手伝いも言われてからやるが多かった。2日目、3日目には初日より自分から動くことができていたと思う。常に子どもが周りにいるという意識を持って、けがをさせないように楽しませることが大変だった。今後は気づいて自分から動くこと、名前を覚えられるように努力すること、子どもには平等に接することを意識して生活したい。

三浦朝夜(教養文化系列)

3日間インターンシップに行くことになって、私は自分なりに目標を持っていきました。3日間を通して自分の進路を決めようという目標です。私は特にまわりを見て行動できる所が自分の長所だと思っていました。だから、子どもたちと関わるときも、しっかり周りを見て行動できていると感じました。でも実際はそんなことはなく、まわりが見られていませんでした。私生活の中でも、もしかしたらできていないんじゃないかと思いました。だから私は3日間のインターンシップで見つける事ができた「周りを見て行動する」ということを徹底して卒業までの残りを過ごしたいと思いました。

岩城少年自然の家

津田杜真(教養文化系列)

インターンシップ期間の仕事では、できるだけ効率よくたくさん仕事をしようと役割分担しました。その中で自分がめんどくさいと思っても、仲間のやっている仕事にも気にかけてカバーしていくのが大事だと知りました。仕事というのは個人の能力だけでなく、職場の雰囲気や働きやすい環境が重要になると感じたので、今から学校生活でしっかり周りの人とのコミュニケーションをとり、意欲的に仕事に取り組みたいです。今回インターンシップで行った岩城少年自然の家は昔からなじみがあり、思い出がたくさんあったので、感謝の気持ちを伝えつつ学ぶ事ができました。



小友保育園

佐藤由菜(教養文化系列)

今回のインターンシップで1日の始まりに今日の目標を口に出して、1日の終わりに反省やふり返しをすることで明日は何をすれば良いのか、次はどう直すべきか見えてきたので、小さい目標でもいいから立てることが大切だと思いました。私は部活をやっているので、練習前に目標を立てて自分のどこがダメなのかを探して高めていきたいと思います。保育士の仕事を体験して、私たちは、トイレや寝る、挨拶を当たり前に行っているけど、こどもたちにとっては当たり前ではなく、身に付けていく過程だから、保育士はとても大事な職業だと改めて感じました。

ミライア本荘店

吉田雛奈(教養文化系列)

書店でインターンシップをして、書店の当たり前の景色には書店員さんの様々な思いやりがあることが分かりました。なので、今後、さりげない思いやりを心がけて生活していきたいと思いました。インターンシップをして、自分にはコミュニケーション能力が足りていないと感じました。お客さまの対応をするとき、書店員さんの対応を見て、もっと頑張らないかと思いました。そのために相手の立場になって考えてみるというのを頑張って、コミュニケーション能力を身に付けていきたいです。



社会福祉蔵立会 えみの森

渡辺杏音(教養文化系列)

今までは頼まれたことだけ責任を持ってやっていたけれど、今回のインターンシップを通して頼まれたことだけでなく、周りを見て自分から積極的に行動していきたいと思った。子どもの気持ちになって、どのような声かけをしたら意欲が出るのかを考えるのも大切だと思った。普段からも人の気持ちを考えて発言していきたいと思った。臨機応変に対応できるように広い視野を持って積極的に行動していきたい。

双日由利農人株式会社、有限会社折林ファーム

伊藤輝太(農業科学系列)

1日間しか体験ができなかったのが残念だったのですが、積極的に作業することができたのでよかったです。声かけというのはとても大切ということを知りました。集合時間を大切に生活していきたいと思いました。自分には声かけという部分が不足していると思います。なので、部活のときなどの「がんば！」などのところから声かけをして身に付けていきたいなと思っています。

伊東陽向(農業科学系列)

今の自分は工作中などにコミュニケーションがとれていなかったもので、これからは些細なことでもコミュニケーションをとり、人との付き合いを大切にしていきたいと思った。コミュニケーションに似ているが、挨拶を大きい声でするとすることも心がけていこうと思った。学校でも先生とすれ違う時に明るく大きい声で挨拶して、癖づけていこうと思った。

《事業所からのコメント》

- 農業っていいなあと言ってくれて、とてもうれしかったです。畜産業は高齢で始める職業ではないので、若い力が必要不可欠です。働く先の一つに考えてもらえたらと思います。(株式会社ゆりファーム)
- リーダーとして周りに気配りしてくれて、本当に助かりました。(有限会社折林ファーム)
- 明るく元気のいい返事があり、患者さんも元気をもらえたようです。気になったことを質問するなど、意欲も見られていたと思います。(本荘第一病院)



株式会社ゆりファーム

伊藤舞来(農業科学系列)

今後は細かいことでもすぐに気づけるようにしていきたいです。私は大雑把なところもあり、細かな所をよく見逃してしまうので、これを直したいです。そのためにはどんなことも比較して見るようにしていきたいです。小学生の自由研究のように、朝顔の毎日観察日記をやるのもいいなと思います。また、動物の感情の変化に敏感になりたいので、家の犬猫をよく見てみようと思います。

とても覚えが早い人で、会社としてはこういう方にはたらいしてほしいと思った次第です。今回の経験を生かして、今後の進路実現に向けて悩んでください。

小野大輝

私は将来農家になりたいと思っています。インターンシップを通して積極性の大切さややりがいを持つ必要性などを学ぶ事ができました。実際に働くためには技術や知識が必要だと思います。ホイールローダーの運転や牛の世話など新しいことを体験することができ、新しい事へ興味を持ちました。自分の知りたいことを調べたり、知識を付けたりし、資格や免許などにも挑戦したいです。今回インターンシップに参加することができとても良かったです。

株式会社ニューバイオファーム

佐藤慎(農業科学系列)

お客さんがブドウを収穫しに通ったとき、声をかけられることが多かったけど、うまく質問などに答えることができなかったもので、コミュニケーションの力をもっと身に付けていきたいと思う。挨拶、返事などは普段からの生活でもできることなので、特に意識して取り組みたいと思った。また、分からない事があったらそのままにしないで、従業員の人に聞く事が大事だと知りました。勉強でも分からない事があったら、ネットで調べたり、友達、先生に聞いたりで成績も上がると思うので大切なことだと思います。

太田希来(農業科学系列)

今回3日間、ニューバイオファームさんの方でインターンシップをしてみて、職場の雰囲気がとても良く、教え方も丁寧でとても楽しく作業することができました。また、職場のみなさんがしっかりとコミュニケーションをとって作業が円滑にまわっているように思いました。自分はコミュニケーションが取れていないわけではないけど、まだ不足しているなど、この3日間で思ったので、今後は先生や友達ともしっかりとコミュニケーションをとり、身に付けていきたいと思っています。

株式会社三浦組

佐々木琥太郎(土木系列)

僕が行った現場では他社の人たちもいて、あいさつがとても大事だと思いました。他社の人たちとも協力して作業をするので、コミュニケーションをとって作業することが大事だと思いました。コミュニケーション能力をつけるためにいろんな人と関わっていきたくと思います。

株式会社大沼組

遠藤華菜(ビジネス会計系列)

自分はまだ、授業時間と休み時間の区別が付けられないときが時々あるので、大沼組のみなさんを見習って、しっかりメリハリをつけて切り替えができるように頑張っていきたいです。意外と自分の地域を知らないなと今回改めて感じたので、もっと知って魅力を広めていくことができるように、公民館とかに行き行って知識をもっと増やしたいです。2年生だからってうかうかしてないで、早めに自分の進路を決定してそれに向かって進んでいけるようにがんばりたいです。今回のインターンシップでは、なかなか体験できないことをたくさんさせてもらいました。この経験を大切にして、これからの学校生活も有意義に過ごしていけるように頑張りたいです。

コマツ建設

大須賀勘太

3日間、30分前には会社に到着しており、大変ありがとうございました。また、社員とも明るく接していたようで好感が持てました。

日々過ごしているときに通っている道が、細かい計算や作るための工程など、たくさんの人と時間と作業をできていることを実際に体験してみて、忙しさや厳しさを知った。職場では年齢がバラバラだけで全員が冗談を言えるくらい仲が良く、自分にも優しく接してくれました。人柄が良く、楽しくみんな笑顔なので楽しかったです。

グランマート一番塚店

小松拓真(文理系列)

3日間のインターンシップを通して、自分に欠けている点は、人とのコミュニケーション能力だと思いました。ある程度の会話は、職員の方とできていたのですが、しっかり目を合わせるなど、基本の事ができていませんでした。自分の性格上、初対面の人との会話が苦手でなかなかうまくしゃべることができません。しょうがないと思う反面、この3日間で「直したい」と思うようになりました。その能力はどんな職業でも必要不可欠だと思います。時間はかかるかも知れませんが、この実習での経験を生かして、そういう少しのことを克服できるようにしたいです。

森建設株式会社

佐藤星那

とても緊張したと思いますが頑張っていました。挨拶や受け答え、動作も機敏で素晴らしいかったです。建設業に興味を持っていたらと思います。

インターンシップを通して、仕事をする上で、人とのコミュニケーション能力がすごく大切だと学んだので、これからの高校生活では人との関わりを大事にしていきたいとします。学校だけでなく、野球でも味方とのコミュニケーションを大事にして練習や試合をこなしていきたいです。建設業の事を普段から調べるようにしていきたいとします。報告、連絡、相談の大切さも改めて実感しました。これから怠ることなく意識してやり続けたいです。

長田建設株式会社

長谷部煌成(土木系列)

現場でコミュニケーションをとることがとても大切だと分かった。コミュニケーションをとることで現場の作業を円滑に進めることができるので、今からコミュニケーションをしっかりと取ることを意識したいと思った。1つの現場でもたくさんの資格が必要だということを知った。今から資格を取れるような勉強をして早く資格を取れるようにしたいと思った。

由利本荘市中央図書館

小沼夢菜(教養文化系列)

今回インターンシップをしてみて、図書館を利用しているだけでは分からなかった工夫や仕組みを知られてとても良い時間を過ごすことができた。その中には無意識に利用していたものもあり、そのために職員の方々が様々なことを考えて成立していたことに気づき、図書館での仕事を体験できてよかったと思った。今後図書館を利用するときはそれらのことを思い出しながら利用したい。また、自分から仕事を探して行動することで誰かのためになっていると感じたので、私も普段から心がけるようにしたい。

